

【専門学校デジタルアーツ仙台における3つのポリシー】

1. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

学生が卒業までに身につけるべき能力や資質

実践力と即戦力の養成：プロ仕様の設備と現場経験を通じて、業界で即戦力となるスキルを習得。

専門知識と技術の修得：各学科で専門的な知識と技術を深め、専門職としての自立を目指す。

チームワークとプロ意識の醸成：現場での協働作業や業界との連携を通じて、プロフェッショナルとしての責任感、協調性、人間力を育む。

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

教育内容や学習方法の構成方針

実習中心のカリキュラム設計：業界のプロ講師による授業と職業内容に直結する実践的カリキュラムで、基礎からプロレベルまで実力を向上。

業界連携による実践的学び：企業や施設・団体と連携し、リアルな職業体験を通じて実践力を養成。

多彩な学外活動とサポート：企業連携、インターンシップ、オーディションなど、プロデビューや業界就職への様々な機会を提供。

3. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

どのような学生を求めるかという方針

創造力と表現力を持つ人：自らの新しいアイデアを形にし、魅力的に伝える意欲を持つ人。

現場の即戦力として活躍したい人：実際のイベントや制作現場での経験を通じて学びを深めたい人。

プロとしての自覚と成長意欲がある人：専門職としての自覚を持ち、主体的に学び、成長しようとする姿勢がある人。

専門学校デジタルアーツ仙台は、クリエイティブとエンタテインメント分野でのプロフェッショナルを育成するため、実践的な学びと業界との連携を重視した教育を提供しています。